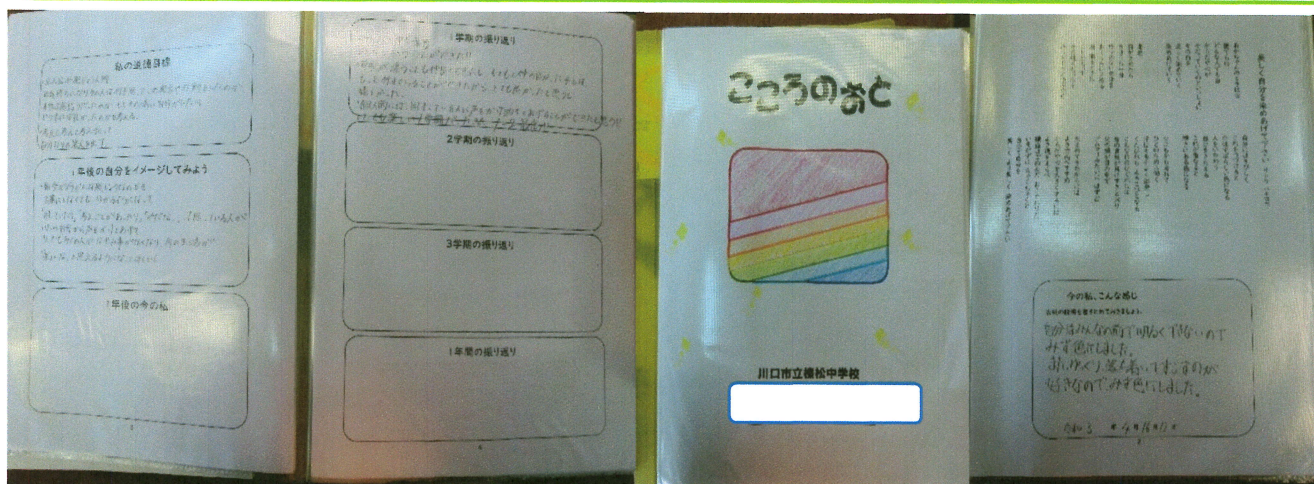


川口市立榛松中学校

☆道徳の授業についての取り組み

「こころのおと」の活用

道徳開き、学期初め、学期末には「こころのおと」という学校独自のプリントを活用し、その時々自分の気持ちを見つめ、道徳について考える時間になっています。「こころのおと」はファイルに3年間を通して保管し、いつでも振り返りができるようになっています。

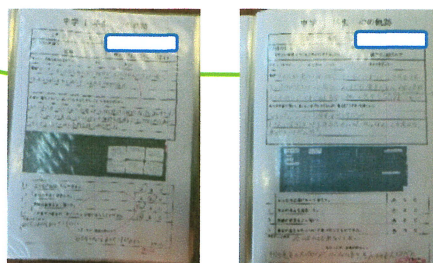


道徳の授業づくりの工夫

道徳の授業で使用する教材は一カ所にまとまっています。この中には、授業中の思考を深める場面絵や、黒板に貼る掲示物などが入っています。このような教材を使って、授業の流れを可視化できるような工夫を行っています。また、校内での道徳研修も行い、道徳の授業づくりについて意見を交流し合う時間を設けています。価値項目に迫る授業づくりのため、教員1人1人が日々道徳の授業づくりに励んでいます。

ワークシートの統一化と振り返りの工夫

本校独自のワークシートを作成し、基本的にはそのワークシートを使って授業を行います。そうすることで、生徒も見通しをもって授業に取り組むことができ、さらにはワークシートの使い方で迷うことが無くなります。また、ワークシートには毎時間の黒板の写真を印刷して貼り、見直したときにどんな授業を行ったのか振り返りがしやすくなっています。



榛松中学校公式
キャラクター
『しいちゃん』

